



団結・

果敢・

躍動



# くまもと

発行 九州旅客鉄道労働組合  
熊本地方本部  
熊本市中央区南熊本3丁目14番1号  
電話 NTT 096-373-8911

発行責任者 濱田 享 二  
編集責任者 横林 大地  
教育広報部

## 第14回交通重点政策意見交換会開催

熊本地本は6月30日、熊本市「熊本市国際交流会館」にて第14回交通重点政策意見交換会を開催しました。熊本県議・市議の方々、そしてJR九州労組熊本地方議員団にお越しいただき、中央本部より「JR産業の抱える政策課題」に関する提起と意見交換を行いました。

今回で14回目の開催となった交通重点政策意見交換会においては、各分会からの代表者、熊本県議をはじめとした議員の皆さまにお越しいただき、中央本部からの提起と意見交換を行った。

### 熊本県議会

- 西 聖一さま (熊本1区)
- 岩田 智子さま (熊本1区)
- 鎌田 聡さま (熊本2区)
- 幸村 香代子さま (八代市・郡)

### 熊本市議

- 上田 芳裕さま (中央区)
  - 山内 勝志さま (東区)
  - 島津 哲也さま (西区)
  - 西岡 誠也さま (南区)
- 熊本地方議員団
- 宮崎 保团长 (人吉市)
  - 松尾 哲也副团长 (大牟田市)
  - 山部 良二幹事長 (大津町)

中央本部より吉田中央執行委員長、吉田中央執行委員、川崎中央執行委員にお越しいただき、政策を担当されている吉田春菜中央執行委員から「JR産



交通重点政策意見交換風景

業の政策課題について」と題して提起を頂いた。JR産業を取り巻く状況と直近の動向については、人口減少や少子高齢化、高速道路の延伸といったこれまでに顕在化していた課題に加え、コロナ禍によってJR産業を取り巻く社会構造そのものが大きく変化したこと、新たな課題と深刻度合いが増しており、インバウンド・観光需要の増加により回復しているように見える部分もあるが、ビジネス需要に関してはコロナ禍前の水準に到達できていないと説明を

受けた。JR産業の政策課題については、「改正地域交通法」の趣旨に基づく真に持続可能な交通体系の構築に向けた政策の実施」を始めとした8項目について説明を行って頂いた後に、議員の皆さまと意見交換を行った。意見交換会では、「昨今のJR産業が置

かかれている状況を再認識することが出来た。」「クレジットカードのタッチ決済の進捗状況はどうか?」といったご意見やカスタマーハラスメントの経験を説明いただくなど、有意義な意見交換会となった。今後も熊本地方本部は、JR連合の取り組む政策活動の意義とその重要性を、内外に発信するべく、議論と学習を重ね、活動を展開していく。

### 福利厚生部からのお知らせ

#### ★ハッピードリームサーカス特別価格のお知らせ

平日(自由席/当日券) 2,500円 ⇒ **800円**

土日祝(自由席/当日券) 2,500円 ⇒ **1,000円**

※特別価格にて入場するために専用用紙が必要です。  
※大人、子ども共通料金となっています。

#### ★ハーモニーランド特別優待キャンペーンのお知らせ

パスポートチケット(入場+アトラクション利用)

3,600円(4歳未満無料/4歳以上共通) ⇒ **2,400円**

※チラシのQRコードから購入する電子チケットが対象となります。

用紙やチラシなどをご希望の方は熊本地方本部までお知らせください。分会レクリエーションや、家族・仲間との思い出作りに、ぜひご利用されませんか?